

平和のシンボル、金魚が泳ぐ城下町。



## 大和郡山市 定例兼臨時記者会見

(平成29年11月)

日時：平成29年11月28日(火)  
11時00分～

場所：市役所200会議室

### 【報道資料】

#### [定例]

- 11～12月分 行事予定
- 「第6回 水木十五堂賞」受賞者発表 及び 授賞式について  
(企画政策課)
- 第16回「やまこりやま人権フェア」について(12/4)  
(人権施策推進課)

#### [臨時]

- 平成29年 第4回 市議会定例会 議案

・. その他

## 11 月分 行事予定

日	曜	時間	行 事 名	場 所	担 当	備 考
29	水	8:30	子どもの学び アイデアサポート事業 公開授業 寺子屋「平和校」～書道を通して心を育てる～	平和小学校	学校教育課	

## 12 月分 行事予定

日	曜	時間	行 事 名	場 所	担 当	備 考
3	日	10:00	第12回 リ・ブックフェア	DMG MORI やまと郡 山城ホール	市立図書館	
3	日	10:30	ボランティアまつり	DMG MORI やまと郡 山城ホール	(社会福祉協議会)	大和郡山市ボランティア連絡 協議会主催
3	日	14:00	農家直伝2017 花のガーデニング ～冬の寄せ植え～	JA矢田支店倉庫	(農業水産課)	JA ならけん大和郡山市経営 者クラブ主催
4	月	13:00	第16回 やまとおおりのやま人權フェア	DMG MORI やまと郡 山城ホール	人權施策推進課	
6	水	9:00	郡山再発見ウォーク 平成29年度第6回「平端駅から新庄町一帯」	近鉄平端駅集合	市観光協会	
7	木	10:00	ぴよぴよ絵本ひろば	新町児童館	こども福祉課	
9	土	14:00	親子わいわいコンサート～ちょっと早いクリスマス コンサート～	平和地区公民館	平和地区公民館	
10	日	9:00	第29回 片桐ふれあい祭	片桐地区公民館	片桐地区公民館	

平成29年11月28日

# 報 道 資 料

件 名	「第6回 水木十五堂賞」受賞者発表 及び 授賞式について
授 賞 式 日時・場所	<p>日時：平成30年1月27日(土) 13時30分～(受付13時～)</p> <p>場所：DMG MORI やまと郡山城ホール (大和郡山市北郡山町211-3)</p>
概 要	<p>大和の歴史や文化など幅広い分野に関する蒐集と博識から、いつしか「大和の水木か、水木の和か」と呼ばれ、大和を代表する研究者、文人であり、本市に縁のある偉大な先人である水木要太郎(十五堂は雅号)の功績にちなみ、歴史、伝統文化、自然など様々な分野において、蒐集を行うとともに博識をもって社会に貢献した人物を表彰します。(平成24年度から創設。)</p> <p>水木十五堂賞選考委員会(委員長 千田 稔・奈良県立図書情報館長)により、第6回受賞者は、江戸時代から近現代まで実際に日本人が着用していた自然布を蒐集し、産地を示す印や繊維に関する膨大な調査を行い、日本の繊維研究において高い評価を受け、その成果は社会的にも貢献されている吉田 真一郎 氏に決定しました。</p> <p>授賞式の概要は、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授賞式(賞状、記念品、副賞(50万円)の授与)</li> <li>・受賞記念講演(吉田 真一郎 氏)</li> <li>・記念座談会(予定)</li> </ul> <p>吉田 真一郎 氏 神崎 宣武 (旅の文化研究所長) 岡本 彰夫 (奈良県立大学客員教授) 武田 佐知子 (大阪大学名誉教授) 上 田 清 (大和郡山市長)</p> <p>参加希望者は、住所・名前・電話番号・参加人数(3名まで)を電話・FAX・メールにて下記へ。大和郡山市ホームページからも申込可能。 (申込み受付は、12月6日(水)から開始。)</p> <p>[参加費無料・要申込]</p> <p>電話：0743-53-1160 FAX：0743-53-1049 E-mail：mizuki@city.yamatokoriyama.lg.jp <a href="http://www.city.yamatokoriyama.nara.jp">http://www.city.yamatokoriyama.nara.jp</a></p> <p>【主催 水木十五堂賞運営協議会、大和郡山市、大和郡山市教育委員会】</p>
問 合 せ	<p>大和郡山市 総務部 企画政策課 担当：笠原</p> <p>電話 0743-53-1160 FAX 0743-53-1049</p>

(別紙)



よしだ しんいちろう

## 吉田 真一郎

- 1948年 京都府出身 近世麻布研究所所長、美術家  
1994年 「RICHERS FROM RAGS」展 — SAN FRANCISCO CRAFT&FOLK MUSEUM (アメリカ)  
2000年 特別展 奈良晒「近世南都を支えた布」展 — 奈良県立民俗博物館 (奈良)  
2006年 「奈良晒と原料」展 — からむし工芸博物館 (福島)  
2007年 「高宮布」展 — 東近江市能登川博物館 (滋賀)、愛荘町立歴史文化博物館 (滋賀)  
2012年 「四大麻布」展 越後縮、奈良晒、高宮布、越中布 — 十日町市博物館 (新潟)  
2012年 「アジアの布と生きる」研究発表 — 国立民族学博物館 (大阪)  
2016年 「奈良さらし」展 — 奈良県立民俗博物館、寧楽美術館 (奈良)  
2017年～18年 「白」の作品発表 — 山口情報芸術センター[YCAM] (山口)

著書 別冊太陽「日本の自然布」(平凡社) 共著  
「RICHERS FROM RAGS」共著

《選考理由》

江戸時代から近現代まで実際に日本人が着用していた自然布の蒐集を行い、特に「麻」と総称され、一括りに論じられてきた奈良晒や近江晒などの麻布について、産地を示す印や繊維に関する膨大な研究から体系を明らかにするなど、日本の繊維研究において高い評価を受け、その成果は社会的にも貢献されている。

《吉田 真一郎 氏 受賞コメント》

江戸時代から麻布として人気のあった奈良晒と近江晒であることを確かめる唯一の方法は、反物の織留に押し付けた判印が、幸いにも染めや仕立ての時に切り落とされずに残っているものを探すしかありません。長年かかりましたが、ある程度の蒐集をすることができました。それぞれの繊維分析を主にした、いささか地味な研究および蒐集に対して、このたび水木十五堂賞をいただけたことを大変有り難く思っています。

◎受賞者本人への取材は可能です。

住所：東京都世田谷区池尻 2-4-5 I I D 世田谷ものづくり学校 106 号室  
近世麻布研究所

TEL：090-8345-9454

◎当市から授賞式の写真提供は可能です。

## 主な蒐集品

江戸時代から近現代までの日本の自然布及び関連資料を1000点以上



奈良晒反物【明治期】  
(縦糸横糸とも大麻)  
朱印「南都曝平大工曲」は江戸期より少し大きい。藍印「産物奈良晒布」は明治12年以降に使用された。



奈良晒反物【明治～大正期】  
(縦糸横糸とも大麻)  
縦糸は工業生産の紡績糸、横糸は手績糸。朱印「南都曝平大工曲」、黒印「産物奈良晒布」は江戸期の朱印や明治期の藍印と異なる。長い歴史を持つ晒布に印を押す最後のものといえる。



奈良晒【江戸末期】  
(縦糸横糸とも苧麻)  
朱印「南都曝平大工曲」、朱印「シュクイン」、黒印跡が見られる。



奈良晒帷子【江戸末～明治初期】  
(縦糸横糸とも苧麻)  
藍印(二重枠)「なら町年寄」、朱印「南都曝平大工曲」、黒印跡「極」有り。



奈良晒染帷子【江戸末～明治初期】  
(縦糸横糸とも苧麻)  
藍印有り。



奈良晒染帷子【江戸中期】  
(縦糸横糸とも苧麻)  
朱印、黒印跡有り。  
江戸期以降の奈良晒としては発見されている最古の資料。

# 水木十五堂賞 選考委員会

委員長	千田 稔	(奈良県立図書館情報館長)
副委員長	神崎 宣武	(旅の文化研究所長)
委員	岡本 彰夫	(奈良県立大学特別客員教授)
委員	久留島 浩	(国立歴史民俗博物館長)
委員	瀧浪 貞子	(京都女子大学名誉教授)
委員	武田佐知子	(大阪大学名誉教授)
委員	松本 紘	(理化学研究所理事長)
委員	柳澤 保徳	(帝塚山大学特別客員教授、郡山城史跡・柳沢文庫保存会副理事長)
委員	吉田 栄治郎	(郡山城史跡・柳沢文庫保存会研究員)
委員	上田 清	(大和郡山市長)

(平成29年4月1日現在)

# これまでの「水木十五堂賞」受賞者一覧

## ◆ 第1回 水木十五堂賞 (平成24年度)



- ・受賞者 あらまた ひろし 荒俣 宏 (作家、博物学者、評論家)
- ・選考理由 博物学者、作家、評論家など、幅広い分野で活躍されるとともに、様々な資料等の蒐集を行われ、現代の『生き字引』にふさわしい博識でもって社会に貢献されている。
- ・授賞式 平成25年2月2日(土) やまと郡山城ホール

## 第2回 水木十五堂賞 (平成25年度)



- ・受賞者 ひだ こうぞう 肥田 皓三 (元関西大学文学部教授)
- ・選考理由 書誌学者、日本文学者として、大阪の庶民文化、近世文学、上方芸能史などに関する研究と膨大な資料蒐集を行われ、「なにわ学」の大家として社会に貢献されている。
- ・授賞式 平成26年2月9日(日) やまと郡山城ホール

## 第3回 水木十五堂賞 (平成26年度)



- ・受賞者 よだ いめ いちかわ えんのすけ 四代目 市川 猿之助 (歌舞伎役者、俳優)
- ・選考理由 歌舞伎役者、俳優等として幅広く活躍されるとともに、多数の浮世絵や陶磁器などの蒐集を通して、わが国の伝統文化の継承・発展に貢献されている。
- ・授賞式 平成26年12月26日(金) やまと郡山城ホール

## 第4回 水木十五堂賞 (平成27年度)



- ・受賞者 つじもと かずひで 辻本 一英 (阿波木偶箱まわし保存会顧問)
- ・選考理由 戦後、消滅しかけていた徳島県に特徴的な木偶人形による阿波木偶箱まわしで用いる木偶や用具などの資料の蒐集を行われ、伝統芸能の復興・継承に大きく関わり、社会に貢献されている。
- ・授賞式 平成28年1月31日(日) やまと郡山城ホール

## 第5回 水木十五堂賞 (平成28年度)



- ・受賞者 しま りえこ 島 利栄子 (女性の日記から学ぶ会代表)
- ・選考理由 従来注目されることが少なかった庶民、特に女性の日記の蒐集を行い、庶民の暮らしを実証する貴重な資料として保存、活用し、次代に正しく伝えることに貢献されている。
- ・授賞式 平成29年1月29日(日) DMG MORI やまと郡山城ホール



平成29年11月28日

## 報道資料

<p><b>件名</b></p>	<p><b>第16回「やまここおりやま人権フェア」について</b></p>
<p><b>日時</b></p>	<p>平成29年12月4日(月) 13時00分～15時00分(予定)</p>
<p><b>場所</b></p>	<p>DMG MORI やまと郡山城ホール 小ホール (奈良県大和郡山市北郡山町211-3)</p>
<p><b>概要</b></p>	<p>(趣旨) 国連が1948年12月10日の第3回総会で、基本的人権尊重の普遍的な原則を定めた「世界人権宣言」が採択されたのを記念し、1950年第5回総会において、12月10日を「人権デー」と定め、毎年、この「人権デー」を最終日とする1週間を「人権週間」と定めています。この「人権週間」にあたり、あらためて人権問題に理解を深め、人権意識を高めていただくとともに、サブテーマでもあります「人と人が互いに支え合うことのできる人権のまちづくり」の実現を目指すことを目的に開催するものです。</p> <p>(内容) ・第16回人権ショートレター入賞者発表・最優秀賞、優秀賞の朗読 ・太鼓演奏 大和郡山市人権フォーラム(市立片桐西小学校) ・講演 講師 大和郡山市で識字を習われている80代の女性学級生の方 「文字はわたらの命やで」 識字学級生の女性の経験を聞くことにより識字の方の苦しみを知ること で人としての生き方を学びます。 ・人権相談所</p> <p>(その他) 啓発物品配付 ・昭和工業団地協議会の加盟企業である(株)エビスとタイアップして地元企業の製品(歯ブラシ)を啓発物品として採用し、啓発活動に使用するとともに地元企業の振興に少しでも寄与しようとするものです。</p>
<p><b>問合せ</b></p>	<p>大和郡山市 市民生活部 人権施策推進課 電話 0743-53-1558</p>